

高尾山ー景信山山行報告（2022年10月23日（日））

参加者： 伊藤（L）、中島（2名）

行程： 9：00 高尾山口 9：06ー稲荷山ー10：26-高尾山頂（599m）10：30ー11：10-一丁平 15ー11：43 城山（670m）昼食 12：06ー12：27 小仏峠ー13：08 景信山（727m）13：40ー14：23 登山口ー14：36 小仏バス停着 14：40＝バス＝15：00 高尾駅北口

長引くコロナの影響でしばらく山にご無沙汰であったが、そろそろ山歩きもしたくなってきた。とはいえ体力不足も心配なので、足慣らし山行として高尾山を企画した。第1弾として高尾山往復を企画したが、簡単すぎたのか参加者はいなかった。今回は第2弾として高尾山ー景信山ー小仏バス停プチ縦走を企画したところ中島さんが参加した。

当日は高尾山口駅に9時集合としたが、晴れの日曜日とあって駅前は大混雑であった。ケーブルカー駅前の広場で準備をして9時06分に出発、今回も稲荷山コースを登る。このコースが高尾山の中では一番山歩きらしいので好きなのだが、人が少ない（他と比べれば）のも好ましい。中島さんは久しぶりの登山でも問題なくどんどん飛ばすのでついていくのに苦労した。紅葉には少し早くまだ緑の登山道を汗をかきながら登って、コースタイム程度で高尾山山頂に着いた。山頂はさすがに超満員で山頂標識の前には記念写真を撮る順番の列ができています。晴れてはいるが雲が半分かかった富士山を見て山頂を後にした。

陣馬山への縦走路に入ると人は減ったが、多くの方が行きかっている。もみじ平など何か所かで富士山を見ながらアップダウンを繰り返して、11時43分に城山に着いた。山頂は広くて多くのベンチがあるのだがほとんどが埋まっている。ここまで人が多いのは初めてだったが、晴れの日曜日の他にコロナ疲れで外に出る人が増えたのも原因だろうか。何とか空いたベンチを見つけ昼食をとりながら周りを見ると、茶屋付近の木々は結構色づいてきれいだ。汗をかいたのでかき氷を食べたかったが人が多いのであきらめた。

12時06分に出発し先に進む。木の根が多く湿って滑りやすい道を下って27分に小仏峠に着いた。疲れたのでここから下山するという選択もあったが、予定通り景信山を目指す。40分くらいの登りだが疲れた体にはチトきつく、小仏峠で降りてしまえばよかったなどと愚痴も出たが、13時08分には景信山山頂に到着した。この山頂には茶屋が2件ありベンチがたくさんあるが、さすがに人は少ない。静かなベンチに座ってのんびりとあたりの景色を眺める。今まで歩いてきた高尾山から城山の稜線と東京の街並みが見える。30分ほどのんびりした後記念写真を撮り下山、小仏バス停からバスで高尾駅北口に着いた。

南口のサイゼリアで軽くビールで乾杯、天気良くて気持ちの良い山行であった。最後は疲れたが、予定通り景信山まで行って良かったと反省した。高尾山～陣馬山はアクセスが楽で歩きやすく、途中でも下山するルートがたくさんあるのでトレーニングには最適だ、と意見が一致して16時40分ごろお開きとした。

（伊藤）